

南アメリカ・オセアニア
州プリント

名前

- 問1 南アメリカ大陸に位置するブラジルにおいて、世界最大の生産量を誇り、同国の経済を支える重要な輸出商品となっている農作物はどれですか。
（2024年 大阪府公立入試 類似）
1. バナナ 2. 小麦 3. コーヒー豆 4. 綿花
- 問2 南半球に位置し、2000年に夏季オリンピックを開催した国について述べたものとして正しいものはどれか。この国は国土の約3分の2が乾燥帯に属しており、草原や砂漠が広がる自然環境を有している。
（2023年 長崎県公立入試 類似）
1. ブラジル 2. ニュージーランド 3. 南アフリカ共和国 4. オーストラリア
- 問3 オーストラリアでは、かつて白人以外の移民を制限する「白豪主義」がとられていましたが、現在は多様な文化を互いに尊重し合う「多文化主義」へと政策を転換しています。この多文化主義の考え方にに基づき、イギリス人の入植以前からオーストラリア大陸に居住し、現在その独自の文化の保存や権利の尊重が進められている先住民族を何といいますか。
（2026年 愛媛県公立入試 類似）
1. マオリ 2. アボリジニ 3. イヌイット 4. ネイティブ・アメリカン
- 問4 ブラジルでは、さとうきびを原料としたバイオエタノールの普及が進んでいます。このバイオ燃料の活用と、現在のブラジルにおける環境保全への取り組みについて説明したものと、最も適切なものはどれですか。
（2021年 滋賀県公立入試 類似）
1. 二酸化炭素の排出量を増やす要因となるため使用が制限されており、代わりに安価な輸入石炭による発電への切り替えが進んでいる。 2. とうもろこしを主原料とする北米の方式に完全に移行しており、さとうきび畑だった土地はすべて熱帯雨林へと復元されている。 3. 再生可能エネルギーの供給割合を高めるために活用されており、増産にあたっては熱帯雨林を伐採しないような対策がとられている。 4. 石炭による火力発電の不足分を補うために活用されており、原料確保のために熱帯雨林のさらなる開発を推奨している。
- 問5 オセアニアに位置するオーストラリア大陸の中央部には、平原にそびえ立つ「ウルル（エアーズロック）」と呼ばれる赤茶色の巨大な岩山があります。この場所を聖地として敬ってきた、この大陸の先住民の名称として正しいものはどれですか。
（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. マオリ 2. アボリジニ 3. イヌイット 4. アイヌ
- 問6 ブラジルの発電電力量の内訳について、水力が64.1%と大半を占める一方で、生物資源を原料とするエネルギーも8.7%利用されています。また、ブラジルではサトウキビの生産量が砂糖の生産量を大きく上回るペースで増加していますが、その主な背景として適切なものはどれですか。
（2022年 山口県公立入試 類似）
1. サトウキビをそのまま燃焼させて直接電力を得る地熱発電の技術が普及したため 2. サトウキビの絞りかすを加工して、風力発電のプロペラ部分を作る材料にするため 3. 自動車の燃料などに利用されるバイオエタノールの原料としての需要が高まったため 4. 家畜の飼料として輸出するためのサトウキビ栽培が、砂糖用よりも収益性が高くなったため
- 問7 アルゼンチンを流れるラプラタ川の流域に広がる、平坦な地形を活かして大規模な牧畜が行われている広大な草原地帯を何というか。
（2022年 宮城県公立入試 類似）
1. セルバ 2. カンボ 3. パンパ 4. リャノ
- 問8 南アメリカの文化や歴史的背景について述べた次の文のうち、パラグアイを含む多くの国々に共通する特徴として適切なものはどれですか。
（2022年 大分県公立入試 類似）
1. オランダの植民地支配を通じて、ヒンドゥー教が普及した 2. フランスの植民地支配を通じて、イスラム教が普及した 3. スペインやポルトガルの植民地支配を通じて、カトリックが普及した 4. イギリスの植民地支配を通じて、プロテスタントが普及した
- 問9 オーストラリアとその周辺の島々から成るオセアニア州の人口動態について、その特徴を説明した文として適切なものはどれか。なお、この州の人口は約4000万人であり、土地の面積に対する人口の割合や増加の推移に注目して答えなさい。
（2018年 秋田県公立入試 類似）
1. 人口が急激に減少しており、他の州と比較して人口密度は高いが人口増加率はマイナスである。 2. 広大な国土に対して人口が少ないため人口密度は非常に低いが、人口増加率は比較的高い。 3. 人口密度は世界平均並みであるが、高齢化の影響で人口増加率は著しく低下している。 4. 人口密度が世界で最も高く、それに伴って人口増加率も他の州を圧倒して高い。
- 問10 南アメリカ大陸の西側に位置するペルーでは、沿岸を南から北へ流れる寒流の影響により、世界有数の漁場が形成されています。この漁場で大量に漁獲され、粉末状の「フィッシュミール」に加工されて輸出される魚の種類と、その寒流の影響で低緯度ながらも乾燥帯となっているペルーの首都の組み合わせとして正しいものはどれですか。
（2019年 東京都公立入試 類似）
1. タラー ブエノスアイレス 2. サケー サンティアゴ 3. マグロ ー キト 4. アンチョビ（カタクチイワシ） ー リマ
- 問11 南アメリカのペルー中部における土地利用の様子をまとめた資料において、標高0～1000m付近ではかんきつ類、2000～3000m付近ではとうもろこしが栽培されています。このとき、さらに標高が高い3000～4000m付近で主に栽培されている作物として正しいものはどれですか。
（2016年 大分県公立入試 類似）
1. さとうきび 2. いも類 3. コーヒー 4. カカオ
- 問12 2013年のオーストラリアにおける輸出相手国の統計において、輸出総額に占める割合の第1位が中国（34.6%）、第2位が日本（12.4%）、第3位が韓国（7.0%）となっています。これらの国々が属しており、現在のオーストラリアにとって最も重要な輸出先となっている地域名称として正しいものを次から選びなさい。
（2016年 山口県公立入試 類似）
1. 東アジア 2. 西ヨーロッパ 3. 東南アジア 4. 北アメリカ
- 問13 南アメリカ大陸の北部、赤道付近を流れる河川のうち、支流を含めた水の集まる範囲である流域面積が世界最大である河川として正しいものはどれですか。
（2016年 長崎県公立入試 類似）
1. アマゾン川 2. ナイル川 3. ライン川 4. ミシシッピ川

答え合わせ・解説

問1	答え 3 コーヒー豆	ブラジルは広大な国土と熱帯・亜熱帯の気候を活かした農業が盛んで、特にコーヒー豆は19世紀以来、世界最大の生産量を維持しています。かつては輸出額の大部分をコーヒー豆に依存するモノカルチャー経済の傾向が強くありましたが、現在は工業化や他の農産物の生産拡大により経済の多角化が進んでいます。
問2	答え 4 オーストラリア	2000年にシドニーでオリンピックを開催したオーストラリアは、世界で最も平坦で乾燥した大陸の一つです。国土の約3分の2が乾燥帯であり、中央部には広大な砂漠が広がっています。この地理的条件は、人々の居住地域や農業の分布に大きな影響を与えています。
問3	答え 2 アボリジニ	オーストラリアは1970年代以降、それまでの白人優先の政策（白豪主義）を改め、異なる文化背景を持つ人々が共生する多文化主義を採用しました。この背景には、イギリス人の入植によって迫害を受けてきた先住民族であるアボリジニの権利を認め、彼らが持つ数万年からの伝統文化や言語を、国家の重要な資産として保護・尊重しようとする社会的な動きがあります。
問4	答え 3 再生可能エネルギーの供給割合を高めるために活用されており、増産にあたっては熱帯雨林を伐採しないような対策がとられている。	ブラジルは世界有数のさとうきび生産国であり、これを原料としたバイオエタノールを自動車燃料などに活用することで、化石燃料への依存を減らしています。また、地球温暖化対策や生物多様性の保護という国際的な要請に応えるため、貴重な資源である熱帯雨林を破壊せずに、既存の耕作地の有効活用などによって増産を目指す持続可能な開発が進められています。
問5	答え 2 アボリジニ	オーストラリア大陸の先住民はアボリジニであり、彼らにとってウルルは非常に重要な信仰の対象である聖地です。選択肢にあるマオリはニュージーランドの先住民、イヌイットは北極圏などの先住民、アイヌは日本列島北部周辺の先住民を指します。
問6	答え 3 自動車の燃料などに利用されるバイオエタノールの原料としての需要が高まったため	ブラジルでは豊かな水資源を利用した水力発電が主流ですが、同時にサトウキビなどの生物資源を原料とするエネルギー活用も盛んです。サトウキビは食用の砂糖の原料になるだけでなく、発酵させてバイオエタノールという燃料に加工されます。これが自動車の燃料や発電に利用されるようになったため、サトウキビの生産量は砂糖の生産を上回るペースで増加しています。このように生物資源を源とするエネルギーは再生可能エネルギーの一つとして重要視されています。
問7	答え 3 パンパ	ラプラタ川流域に広がる温帯の草原は「パンパ」と呼ばれます。ブラジル北部のAmazon川流域に広がる熱帯雨林である「セルバ」や、オリノコ川流域の「リャノ」と区別して覚える必要があります。19世紀から大規模な牧畜が発展したことで知られています。
問8	答え 3 スペインやポルトガルの植民地支配を通じて、カトリックが普及した	15世紀末の大航海時代以降、南アメリカ大陸はスペインとポルトガルによって分割され、植民地化されました。ブラジルはポルトガル、パラグアイやアルゼンチンなどは主にスペインの支配下に入り、本国の宗教であるカトリックが強制または奨励されたことで、地域全体の文化基盤となりました。イギリスやオランダの影響が強かったのは主に北アメリカやアジアの一部、カリブ海沿岸などに限られます。
問9	答え 2 広大な国土に対して人口が少ないため人口密度は非常に低い、人口増加率は比較的高い。	オセアニア州の人口は約4000万人であり、広大な面積を持つオーストラリアが含まれるため、人口密度は1平方キロメートルあたり約4.7人と非常に低くなります。しかし、人口増加率については約1.45%という数値を示しており、これは北アメリカやヨーロッパなどの他の州と比較しても高い水準にあります。このように「低密度かつ高成長」という独自の人口構造を持っています。
問10	答え 4 アンチョビ（カタクチイワシ） — リマ	南から北へ流れるペルー海流（寒流）は、深層から栄養分を巻き上げるためプランクトンが豊富で、アンチョビ（カタクチイワシ）の好漁場となります。また、寒流の上にある空気は冷たく重い、上昇気流が発生しにくく雨がほとんど降りません。そのため、低緯度に位置しながらも首都のリマ周辺は乾燥帯（砂漠気候）となっています。
問11	答え 2 いも類	アンデス山脈の標高3000mを超える高地は、気温が低く冷涼な気候であるため、低温に強いいも類（ジャガイモなど）が主な栽培作物となります。選択肢にあるカカオやさとうきびは、より気温が高い低地での栽培に適した作物です。このように高度に応じて栽培する作物を変えることで、厳しい環境下でも食料を確保しています。
問12	答え 1 東アジア	オーストラリアはかつて宗主国であるイギリスとの貿易が中心でしたが、近年では地理的に近いアジア諸国との結びつきを強めています。2013年の統計では、中国、日本、韓国といった東アジアの国々が輸出先のトップ3を占めており、これらの地域がオーストラリアの資源輸出において極めて重要な市場となっていることがわかります。
問13	答え 1 アマゾン川	南アメリカ大陸を流れるこの河川は、長さではアフリカ大陸のナイル川に次ぐ世界第2位とされることが多いですが、流域面積（川に水が流れ込む範囲の面積）においては世界で最も大きな規模を持っています。熱帯の多雨地域を流れるため、膨大な水量を誇るのが特徴です。